

つまずくところはやっぱり同じ

「学力定着状況たしかめテスト」
結果より

やいきろう！！
基礎基本

4月の調査でできていなかった問題と同じ問題が、今回、小5・中2もできていませんでした。

この問題は、児童生徒にとって定着しにくい学習内容であるといえます。児童生徒のつまずきを今一度見直し、確実な定着を目指していきましょう。



小学校

国語A

- 3 二(1)・・・文のはじめの5文字を丸で囲む
- (2)・・・接続語を使って1文を2文に分けて書く
- 4 ウ・・・資料を読み取り、全体から分かることを書く

算数定着

- (2)・・・小数の除法 $12 \div 0.6$
- (18)・・・小数の減法 $4.6 - 0.21$

中学校

国語A

- 8 三・・・適切な語句を選択する ア ヘイコウ(閉口)
イ ホウフ(抱負)
- 8 七(1)・・・比喩を用いた表現の理解
「かすみ」や「くも」のように見えたものを抜き出す

数学A

- 2(3)・・・数量の関係を文字式で表す
- 9・・・関数の意味 y が x の関数である事象を選ぶ
- 14(2)・・・ヒストグラムから相対度数を求める

本年度ラストスパート！ 2月3月ですること

やりっ放しでなく
課題については
必ず学級で確認を！

- ① たしかめテスト問題を学級全体でもう一度やってみる
- ② 学習内容の定着を確認する（学習到達度確認テスト等を活用）
- ③ 課題のあった問題や類似問題へ取り組む（授業の導入部分・家庭学習等）



直前の学習分野に比べ
それ以前に学習した分野を
苦手とする傾向あり！

以前学習した内容についても、繰り返し、振り返りの機会を！（全学年）
（例）漢字や計算等、以前の学習内容も含め家庭学習や練習問題に出題